

平成22年度 第2回T-SPOD会議 議事概要

日 時：平成22年7月7日（水）10：30～12：00

場 所：徳島大学大学開放実践センター3階 授業研究インテリジェントラボ

出席者：鳴門教育大学 東教務部社会連携課長

四国大学 横島経営情報学部長

徳島文理大学・短期大学部 香川薬学部 嶋本教授

阿南工業高等専門学校 松本准教授、吉本総務課課長補佐

徳島大学 日置教授、宮田准教授、田中特任助教、吉田特任助教、
出川学務部教育支援課長、福川教育支援課教育企画係長、
奈良教務補佐員、森川教育支援課事務補佐員

1. 平成22年度第3回ネットワークコア運営協議会について

① SPOD事業評価について

徳島大学宮田准教授から資料1-1～3に基づき、平成21年度SPOD事業評価委員会委員と評価について、報告があった。

② SPODフォーラム2010について

徳島大学宮田准教授から資料2-1～4に基づき、展示スペースの設置及び「四国キャンパス元気プロジェクト」の実施要項と相談窓口の設置について、報告があった。

③ SPOD-SDプログラム講師の養成について

徳島大学宮田准教授から資料3に基づき、SPOD-SDプログラム講師の養成について報告があった。

④ SPODネットワーク総会、SPODシンポジウム2010の同時開催について

徳島大学宮田准教授から資料4-1～2に基づき、SPOD ネットワーク総会及び SPODシンポジウム 2010 の実施要項について、報告があった。なお、SPOD シンポジウム 2010 は、一般の教職員も参加出来る旨、補足説明があった。

⑤ ティーチング・ポートフォリオ開発ワークショップ(高専対象)の開催について

徳島大学宮田准教授から資料5に基づき、実施要項について、説明があった。また、阿南工業高等専門学校の松本准教授から、参加者について現在7名の申込がある旨、報告があった。

2. 徳島大学FD推進プログラムについて

① 教育力開発基礎プログラムについて

徳島大学宮田准教授から資料6-1～4に基づき、実施要項及びプログラムについて説明

があった。なお、T-SPOD(SPOD 徳島県下加盟校)から、阿南工業高等専門学校 1 名、徳島工業短期大学 1 名の申込があった旨、報告があった。

議題：

1. 23 年度以降の SPOD 事業の運営について（意見交換）

（以下、徳島県下の各校担当者から出た意見）

＜メリット・継続すべきもの＞

- ・各機関単独では実施の難しいプログラムの受講が可能である
- ・参加者が世代や分野を超えて交流できる。共に学び考えられる場が設けられており、新たな繋がりができる(SPOD フォーラムの中村文子先生のプログラム等)
- ・SPOD の SD プログラムへ参加した職員が、熱心に SPOD の活動に取り組んでいる。職員の意識が変わりつつある
- ・遠隔配信プログラムの活用

＜問題点・要改善点＞

- ・SPOD の活動があまり知られていない
- ・良いプログラムがたくさんあるが、それを受講してどのように業務に活かすか
- ・研修プログラムを受講したいが平日は授業や所用で詰まっており予定があり、土日も業務が入っていて参加が難しい場合が多々ある
- ・プログラム実施時間の工夫

（ 以上 ）